CSSMでSSMオンプレミスアカウントを削除するにはどうすればよいですか。

はじめに

このドキュメントでは、Cisco Cloud(CSSM)でSSM オンプレミスアカウントを削除する方法について説明します。

ビデオ

このコンテンツの目的は、教育用または情報用の情報を共有することです。ビデオを見るか、以下のコンテンツを読むかを選択できます。どちらも同じ内容であるため、好きな形式で自由に操作できます。

前提条件

を起動する前に、次の点を確認してください。

- シスコスマートアカウント
- スマートアカウントまたは仮想アカウントにアクセスできる有効なCCOユーザIDとパスワード。
- SSMオンプレミスへの管理者アクセス

手順

ローカルアカウントを削除するには、次の手順を実行します。

ステップ1:SSMオンプレミスのローカルスマートアカウントのすべてのローカル仮想アカウントからすべての製品インスタンス(PI)を削除します。手順については、をクリックしてください。

SSMオンプレミス展開内のデバイスを削除するにはどうしたらよいですか。

ステップ2:SSM On-Premと同期して、CSSMクラウドが製品インスタンス(PI)がSSM On-Prem上にないことを反映するようにします。クリックして手順を表示：

Cisco License Central(CLC)でSSMのオンプレミス同期を実行するにはどうすればよいですか。

注:SSM On-Prem上の製品インスタンス(PI)を削除し、CSSM Cloudに反映させる唯一の方法は、SSM On-PremからSSM On-Premを削除した後に、SSM On-PremをCSSM Cloudと同期させることです。これは、SSM On-Premが、登録されているすべての製品インスタンス(PI)の正しいソースであるためです。

手順3：ローカルアカウントを非アクティブ化します。SSMオンプレミス(https://(IPアドレス):8443/admin/#/mainviewを開きます。

ステップ4：右上隅から管理ワークスペースに移動します。

ステップ5:Accountsウィジェットをクリックして、Accountsタブですべてのアカウントを確認できます。

ステップ6:Actionsメニューをクリックし、ActionsメニューからDeactivateを選択します。

ステップ7：非アクティブ化の理由を入力して、要求者に送信される電子メールに含めるようにします。

ステップ8:Deactivateをクリックします。Proceed & Provide reason for Deactivationをクリックします。

ステップの結果：ローカルアカウントが非アクティブとしてリストされます。

ステップ9:ActionsメニューからDeleteを選択します。

ステップ10:OKをクリックします。

ステップ11:CSSM Cloudに移動し、このローカルアカウントを表すSSMオンプレミスを削除します。このSSMオンプレミスに関連付けられている仮想アカウント(VA)は、ステップ1で製品インスタンス(PI)が削除されたため、この時点では空です。

ステップ12:SSMオンプレミスアカウントを削除するには、次の手順に従います。

a. SSM On-Premペインに移動します。

b.該当するローカルアカウントに対応するオンプレミスのSSMを選択します。

c. ActionsメニューからRemoveを選択します。

d. SSMのオンプレミスの削除を確認します。

トラブルシューティング

外部のお客様/パートナー様専用：次の手順に従って問題を解決してください。さらにサポートが必要な場合は、Cisco Support Case Managerからライセンスサポートのリクエストを開始してください。

翻訳について
シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。